



Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2009～2010年度 RI のテーマ

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

会長 大作 茂 幹事 篠原達幸

第1987回例会（2009年7月21日）

点鐘 大作会長

ロータリーソング 「それでこそロータリー」

お客様紹介

第6グループガバナー補佐 染谷英壽様

会長挨拶 大作会長



皆さんこんにちは。夏です！
本当に炎天とは言ったもので、
外は暑いですね。
7月、8月は各委

員長さんにとりまして研修の時期であります。
大変でしょうがご参加の程よろしくお願ひいたします。
ロータリークラブは夏休みは考慮に入れてないようで、7月は識字率向上月間、8月は
会員増強拡大月間となっております。気が抜けないようになっているのですね。9月8日はガ
バナー公式訪問ですから、それまでに何か一つ
でもハッキリとした奉仕活動が出来ればいいで
すね。

幹事報告 篠原幹事

世界社会奉仕（WCS）に関するアンケート
のお願いがきております。

R財団「地区補助金申請書」企画立案のお
願ひがきております。

2009～10年度クラブ会長と幹事のための情
報資料がきております。

「友」インターネット速報 No. 389
がきております。

ハイライトよねやま113号が届いており
ます。

ローターアクト指導者講習会のご案内がき
ております。

日時 2009年7月26日（日）午後4：00～

会場 アウルホテル会議室

登録料 RC4,000円

ご挨拶

染谷英壽様



本年度、第2770地区第6グループガバナー
補佐を仰せつかりました染谷でございます。ガ
バナー補佐は国際ロータリーの方針及び地区ガ
バナーの意向等をクラブにそして会員皆様へお
伝えする、またクラブや会員の希望、意見等を
地区ガバナーへ具申するという大切な役目がご
ざいます。第6グループ各クラブの意義ある活
動ができるよう、また会員皆様の楽しいロータ
リー・ライフが送れるよう微力ではございます
が精一杯頑張る所存でございます。

本年度7月1日スタート時点での地区の会員
数は2,586名です。昨年と比較して80名近く

例会日： 火曜日 12:30～13:30 例会場：埼玉りそな銀行杉戸支店 3F

事務所： 杉戸町杉戸 2-12-26 埼玉りそな銀行杉戸支店内

TEL 0480 - 34 - 1716 FAX 0480 - 34 - 1360

減っております。ロータリー会員の3大義務(例会に出席すること。R友を購読すること。会費を払うこと。)に、会員を増やすことを加えて、4大義務にしなければならない状況です。

地区の運営活動方針は今月のガバナー月信にある通りです。その中でも重要項目の一つにCLPの検証があります。当地区はCLP導入3年目にあたり、いよいよ完成させる年になりました。クラブの棚卸をし、クラブの中長期計画を作成し実践しなければなりません。もう一つ大事なことはロータリアン自身も棚卸をするとよいと思います。ロータリー活動にどう取り組んできたかを思い出してみてください。

ロータリアンの5つのメリットというのがございます。

ロータリーは企業発展のための情報源が豊富である。

ロータリーの奉仕活動に参加し、奉仕の喜びが味わえる。

グローバル化する世界において、国際感覚が身に付く。

かけがえのない友人が増え、人脈が豊富になる。

長生きできる。(健康維持についての話題が豊富)

以上のことを今までのロータリー・ライフに当てはめてみてください。ロータリアンとしての自身の姿が見えてきませんか?そしていままでロータリー活動で培ってきたものを未来につなげていかなければなりません。大塚ガバナーが打ち出した「今こそ私たちの出番です」。ロータリアン一人一人が自覚に立ち、行動していかなければなりません。「ロータリーの未来はあなたの手の手に」あるのです。

委員会報告

新世代委員会

篠原幹事

7月18日(土)に上尾文化センターで行われた新世代部門セミナーに行ってきましたので



ご報告を致します。本来ならば新世代委員長は古谷会員なのですが現在は町長選の準備で

多忙とすることで私が代理で行って来ました。

まず大塚ガバナーよりローターアクト、インターアクト、ライラ、青少年交換の4つのプログラムに力を入れていきたいとの挨拶がありました。北パストガバナーの挨拶の後は、部門委員長の山口さんより「新世代に未来の夢を託す」ということで新世代のプログラムの説明や新世代に関する各ロータリアンの責務などの話がありました。その後、体験発表があり、高校生のインターアクトで韓国へ行った女子は韓国の女子高校生と日韓の歴史について話し合ったりしてとても充実した体験が出来たようです。また、日韓インターアクトで交換学生を受け入れた家族の話もありました。その家庭は二人の男の子しかいないので女の子がいることがとても貴重な経験だったようで、別れる時には涙が出たと言っていました。他にも多くの方々の発表がありましたが、いずれにしても親クラブのインターアクト、ローターアクトに声をかけて緊密に連絡を取っていくことが彼らのやる気を引き出し、活性化につながっていくのではないかとということでした。

ご挨拶

中村会員



皆さんお久しぶりです。昨年の7月に皆さんご存知の通り、NHKの全国版に載るような大きな火災事故

をおこしてしまい、死亡者をだしてしまいました。その後いろいろ大変でしたが先日亡くなった方々の一周忌を済ませやっと落ち着いたところです。昨年一年間はロータリークラブを休会させていただき、ゴルフクラブを握ることも無く、朝から晩まで汗水流して働き続けました。約束どおり今年度より例会に出席させていただきますのでまたよろしく願いいたします。

出席報告

鈴木会員

月日	会員数	出席	欠席	MU	出席率
7/21	25	14	11	7	84%

スマイル報告

鈴木会員

本日投入額29,000円 累計68,500円